

夢洲工事だより

～ 第2号 ～

◆工事の進捗状況について

第2号では、夢洲内の高架橋工事の進捗状況をご紹介します。

(仮称) 夢洲北高架橋 (下部工)

- 工事概要：全長 195m、幅 16m～23m(4車線)
- 進捗状況

夢洲では、万博やIR等の観光拠点へ向かう観光車両とコンテナターミナル等の物流拠点へ向かう物流車両の2つの車両の通行を分離させることを目的に2橋の高架橋を建設しています。このうち、夢洲北高架橋については、現在、橋桁を支えるための土台（橋台・橋脚）を構築しています。

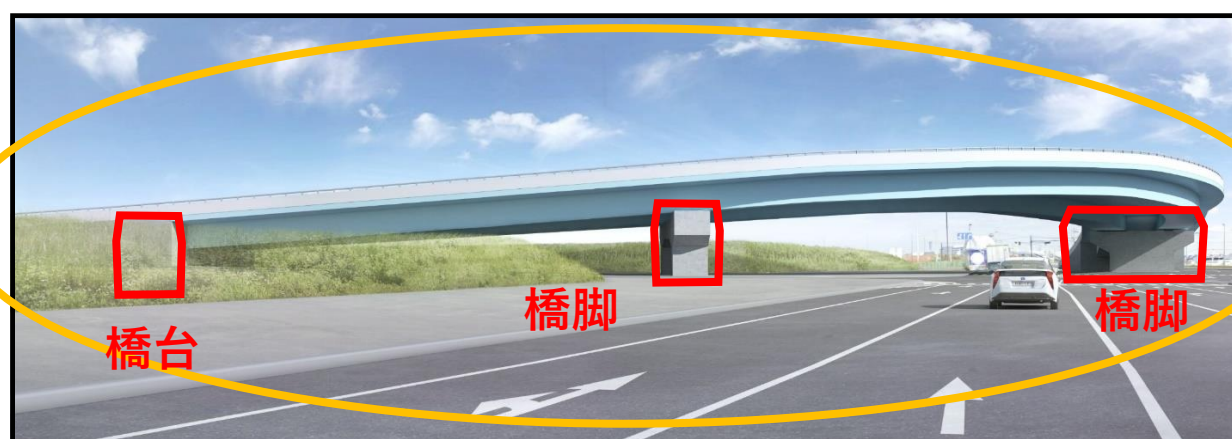
・橋台 基礎杭の打設作業が完了し、鉄筋の組立作業を行っています。その後、鉄筋の周囲に型枠（コンクリートの形を作るための型）を設置した後にコンクリートを打設します。

・橋脚 基礎杭の打設及び鉄筋の組立作業が完了し、型枠を設置するための作業用足場を設置しています。

なお、鉄筋組立～コンクリート打設は数回に分割して行います。

橋台及び橋脚の設置完了は令和5年秋頃を予定しており、橋桁の設置、高架橋は令和6年度の完成を目指しています。

(仮称) 夢洲北高架橋完成イメージ (北向き)



夢洲整備イメージ



★高架橋が出来上がるまで

橋脚や橋台については、鉄筋組立～型枠設置～コンクリート打設など現地で造っていきませんが、上部の高架橋本体はあらかじめ工場で製作したものを現地で組み立てます。

○橋台 (鉄筋組立中／R5.4.13時点)

(基礎杭拡大図)



高架橋などの構造物の重量は非常に大きく、これらの重量を固い地盤に伝え支える役割を果たしています。

○橋脚 (型枠設置中／R5.5.17時点)

